

# 2026年度出張講義一覧

※授業内容については一覧表の下部にある「授業に関する問い合わせ先」の担当者にお問い合わせください。

※授業内容以外については広報・募集グループにお問い合わせください。

【申込・問い合わせ先】 大妻女子大学 広報・募集グループ ☎ 03-5275-6011 Fax 03-3261-8119 ✉ kouhou@ml.otsuma.ac.jp

## 家政学部

<b>ライフデザイン学科</b>	インテリアなどのモノのデザイン、住まい方や家族・地域関係などの暮らしのデザイン、自然との共生関係のデザインを通じて、持続可能でQOL（生活の質）の高い、真に豊かな生活をデザインできる人材を育成します。出張講義ではライフデザイン学科を体感できる35の講座を揃えています。
最少催行人数：10	

No.	授業名	内容	講師名	出張可能曜日	
				前期(4~7月)	後期(10~1月)
1	風土により育まれる日本の住まいとデザイン	日本の住まいは、西洋と比較して、どのような特徴があるのでしょうか。石造りの西洋と比較し、日本は木造で開放的な一つの空間を機軸で作り切ります。東北から沖縄まで、旅に出かけた気分、住まいをみていきましょう。	赤澤真理	木	木
2	オランダのドールハウス～ヨーロッパのインテリアデザイン～	オランダのドールハウスは、大人の女性のためにつくられました。ドールハウスの各室をみていくことで、西洋の住まいのつくりや暮らしぶり、隠されたひみつについて学んでいきます。	赤澤真理	木	木
3	川辺のカフェをデザインしてみよう！～人と水辺のデザイン～	建築デザインのポイントに、「外部環境を内部にいかにか取りこむか」という点があります。実際に大学の演習で学生が製作した模型を紹介しながら、川辺に建つカフェを構想してみましょう。	赤澤真理	木	木
4	平安時代の女性の暮らし～日本のインテリアデザインのひみつ～	『源氏物語』や『枕草子』には、むかし日本の暮らしが描かれています。平安時代の女性たちはどのように生活をしていたのでしょうか。古典文学や絵巻物をひもとき、日本の住まいのひみつを探求していきましょう。	赤澤真理	木	木
5	「羽根」からデザインを考える	鳥の「羽根」を題材として、プロダクト、グラフィック、色彩といった、デザインの造形要素について理解を深めます。同時に、造形以外にも目を向けることで、「デザイン」分野の広がりについて考えてみましょう。	林原泰子	火	火
6	生活と色彩デザイン ～配色によるイメージの変化～	色相・明度・彩度といった色彩の基礎を学んだうえで、ファッションカラーコーディネートと配色演習を行います。実際に手を動かすことで、「配色によるイメージの変化」について理解を深めましょう。	林原泰子	火	火
7	スマホの「デザイン」	私たちの生活にはもはや欠かすことのできなくなったスマートフォンは、どのように成立し変化してきたのでしょうか。通信技術や生活の歴史を含む、広義の「デザイン」視点から概観し、今後のあり方について考えてみましょう。	林原泰子	火	火
8	デザインから考えるファッションとしての民族衣装	民俗衣装のデザインやそれを作る技法も時代に合わせて変わってきています。グローバル化した民族衣装の今を皆さんとみていきましょう。	須藤良子	月	火
9	伝統工芸とデザイン	伝統工芸品は時代遅れに感じるかもしれませんが、それは私たちのライフスタイルが変化しているからでしょう。古いと感じる伝統工芸品も時代に合わせてデザインが新しくなっています。素敵な工芸品を探しましょう。	須藤良子	月	火
10	現代アート入門～みんなが年間賞生を好きな理由～	皆さんは年間賞生さんが好きですか？彼女の可愛い作品だけでなく人となりや世界の人々を魅了していますよね。なぜみんなが年間賞生さんを好きなのか、現代アートから探っていきましょう。	須藤良子	月	火
11	工芸とアートの境界～デザイン性を中心に～	私たちの身近で使う食器やインテリアはかつて工芸品とよばれていました。今や工芸品はデザイン性が優れたアート感覚を持つようになりました。工芸とアートの境界を考えてみましょう。	須藤良子	月	火
12	素敵な家、危ない家 理想のハウジングライフのデザイン	素敵な家とはどんな家？建築様式や現代の住宅に潜むリスクを踏まえて、理想の家のあり方を考えます。	宮田安彦	月	月
13	インテリアとライフデザイン 考えなければならない4つの視点	自分の趣味にあうかどうかだけで判断されがちなインテリアですが、インテリアはもっと大きな機能を持っています。ライフスタイルに関する大きな視野からインテリアを考えてみましょう。	宮田安彦	月	月
14	女性が働きやすい暮らしデザインとは	女性が社会的な活躍を求められる社会では、女性が結婚・出産を通じて仕事と家庭生活を両立させることが求められます。社会学の視点から私たちの新しい暮らしデザインを考えていきましょう。	中川まり	月	月
15	となりの人が幸せな社会とは：福祉と地域デザインを考えよう	家族が多様化する社会では、地域での支え合いや福祉の役割が大切です。おとなりの人が幸せな地域は自身も幸福が高まると言われています。地域の福祉と支え合いについて学びます。	中川まり	月	月
16	少子化：みんなが子育てをすくらし・地域デザインへ	子育ては家庭の中だけでは完結しません。母親ひとりではなく、家族や地域で子育てをする社会は子どもと母親にとっていいものです。こうした子育てを実現するくらし・地域デザインについて学びます。	中川まり	月	月
17	ジェンダー問題とくらしデザイン：生きづらさのない社会へ	ジェンダーとは「社会的・文化的に構築された性別」を指します。くらしの中に埋め込まれたジェンダー問題について考えてみましょう。	中川まり	月	月
18	家族のジェンダー問題とくらしデザイン	日本では共働き夫婦の割合が夫婦全体の3分の2を占めます。男性は仕事に専念、女性は仕事も家事も、という日本の現状について、それがなぜ問題なのか学びます。	中川まり	月	月
19	くらし・地域デザインに役立つ統計を学ぼう：文系のデータ活用	社会にはいろいろなデータが蓄積され、企業や官庁はデータを活用して私たちのくらしをより良くしてくれています。実際にはどのようなことがなされているのでしょうか。文系が学ぶ統計の基礎も学びます。	中川まり	月	月
20	結婚の社会学：女性のライフコースとくらしデザイン	結婚とはどのようなことなのでしょう。この授業では、女性の結婚・出産、単身などのライフコースとくらしデザインとの関係について社会学の視点から見ていきましょう。	中川まり	月	月
21	「自分らしさ」はどのようにデザインされるか ～流行歌から考える～	流行歌の歌詞から、「男らしさ／女らしさ」のあり方が時代とともにどのように変化してきたのかを考えます。	貞包和寛	木	木
22	文化は盗めるか ～文化のデザインを考える～	「文化の盗用」とは何か、それを我々どのように捉えるべきかについて、実例を踏まえながら考えます。	貞包和寛	木	木
23	EUの言語政策 ～多言語共存のデザイン～	24の公用語を持つ欧州連合は、多くの言語をどのように位置付けているのでしょうか。2020年のブレグジットなども踏まえながら、国際関係論と言語政策を考えます。	貞包和寛	木	木
24	家族法からみる女性の人生デザイン	女性の権利保障にかかわる現代社会の課題に焦点を当て、法律（主に家族法）の観点から女性の理想のライフプランをみなさんと一緒に考えます。	李憲	水	木
25	法からみる超高齢社会のデザイン	高齢者が安心して暮らすことのできる社会について、法律の角度から現状と課題を整理し、みなさんと一緒に今後を展望していきます。	李憲	水	木
26	キャンパスライフデザインと法	充実したキャンパスライフを満喫するためには、そこに潜んでいる紛争リスクも理解する必要があります。ここではキャンパスライフにおける紛争リスクと注意点を解説します。	李憲	水	木
27	レジャーライフ・デザイン 日本人の遊び、娯楽、レジャー	運動的、消費的になってきた日本人の余暇の変化を踏まえ、シリアスレジャーなど、これからの余暇のあり方を探ります。	宮田安彦	月	月
28	働き甲斐から考えるキャリアデザイン	働き甲斐とは何でしょうか。そして企業組織で求められる能力とは？高校生のうちから踏まえておくべき視点を提示します。	宮田安彦	月	月
29	デザインするとは何？	デザインには多様な意味があります。市民として社会の中でよりよく生きていくためには何が必要なのでしょうか。公共空間のデザインを通して考えます。	甲野毅	火	火
30	SDGsとは何？～目標15の視点からの環境デザイン～	コーヒーの生産・流通を通して、持続可能な社会をデザインしていくための仕組みと私達のとるべき姿勢について、学んでいきます。	甲野毅	火	火
31	環境問題の現状～脱海洋プラスチック社会への環境デザイン～	海洋プラスチック問題の現状について学習し、我々がやるべきことを身近なことから、社会を変革するような行動まで、学んでいきます。	甲野毅	火	火
32	「みどり」と生活～みどりを通した環境デザイン～	私達の身近な、都市の中のみどりにはどのような役割があるのでしょうか。みどりの価値を考え、私達のみどりのかかわり方を学びます。	甲野毅	火	火
33	環境にやさしい農業～水田環境の再生（リデザイン）～	水田はお米生産の場であると同時に、昆虫やカエル、魚や鳥などのさまざまな生きものの生息場所でもあります。生物多様性の観点からみれば水田の価値や生きもの豊かな水田環境を守るために私たちにできることを考えてみましょう。	小関右介	木	火
34	アニマルウェルフェア～動物にやさしい社会のデザイン～	ペットを飼う家庭が増えています。動物の愛くるしい仕草を映した動画に癒されるという人も多いでしょう。では日本は動物にやさしい国なのかというと、必ずしもそうではありません。本授業では、アニマルウェルフェア（動物福祉）の観点から動物たちの扱いについて考えます。	小関右介	木	火
35	脱・脱自然～人と自然の関係性の再構築（リデザイン）～	都市化が進み、人と自然の距離は以前よりも遠いものになってしまいました。この「自然離れ」や「脱自然」とよばれる現象は私たちにどんな影響を与えているのでしょうか。また、このまま脱自然が進んでいってよいのでしょうか。これらについて一緒に考えてみましょう。	小関右介	木	火

## 授業に関する問い合わせ先

学科・名称	問合せ先	電話	メール
家政学部			
ライフデザイン学科	ライフデザイン学科共同研究室（担当：中村 鈴木）	03-5275-6784	life@ml.otsuma.ac.jp